



# 文 武 両 輪

ぶん ぶ りょう りん  
 ～学習も行事も部活動も～

令和5年1月27日

【文責】校長 蔦川 誠

## 夢に向かって！

1月23日(月)、1・2年生対象に進路講演会を実施しました。

講師は、本校の卒業生で至学館大学4年生の類家直美さんでした。類家さんは、大学生として勉強に励む一方で、レスリング選手として、2022年全日本選手権62キロ級フリースタイル第3位、同年全日本学生選手権62キロ級フリースタイル優勝など、大活躍されています。

演題は「夢に向かって」で、御自身の中学・高校・大学時代の部活動での経験やその時に学んだことを講演していただきました。

特に、本校卒業後、レスリング選手としての更なる成長を目指し、実家を離れて愛知県の至学館高校に進学する際に周囲の反対を押し切るなど、強い覚悟をもって自らの夢を叶えようとしたお話はとても印象的でした。

以下に、講演の中で、私自身が印象に残った言葉をいくつか載せます。



- ・ やりたいこと（自分の夢）をあきらめないでほしい。後になって後悔しないように。
- ・ 勉強すること自体が大切。これから生きていく上で、様々なことに対して勉強は必要。
- ・ 妥協すると何事も中途半端で終わってしまう。努力できることは才能。

講演を聴いて、皆さんが現在の自分の生活を見直したり、これからの中学校生活や将来の生き方をじっくりと考えたりすることを期待しています。

それでは、生徒の“振り返り”を紹介します。

### 1年1組 番沢 穂穂

類家さんのお話はすごく参考になりました。心に残ったのは、努力のお話です。正直私は、努力をしてもしても結果に残らないことが多く、その経験から「努力してもどうせ無駄」と努力をやめていました。でも、お話を聴いて「ちょっと頑張ってみようかな」という気持ちになりました。これからは前向きに努力していきたいです。類家さんは親に反対されても、夢を叶えるために愛知県の高校に1人で進学したところは、ものすごい行動力だなと尊敬しました。進学した後も、電車で1時間も通学したこと、食事トレーニングや部活の人間関係などの辛い経験を乗り越えてきたことは、私も見習いたいと心の底から思いました。講演の後のQ&Aで分かったのですが、類家さんは本当に素敵な方だと思いました。貴重なお話、ありがとうございました。私も頑張ります。

### 2年2組 中山 日琳

学生の方の講演会を聴くことはあまりなかったので、お話が全て新鮮で勉強になりました。自分自身は今、進路で悩んでいて、夢を諦めようかなと少し思っていたのですが、類家さんのお話を聴いて、改めて夢に向かっていきたいなと思いました。お話で一番印象に残ったのは、高校進学のお話です。高校生の時から親と離れて暮らすなんて自分ではあり得ないと思いました。慣れない土地のしかも寮生活で、勉強とレスリングを両立させて先輩との人間関係も上手くやっていくことは、私だったら絶対諦めています。今日はこんなすごい先輩からお話していただいて、とても元気づけられました。私自身も夢を追いかけたいという気持ちになりました。本当に勉強になりました。